

新型コロナウイルス感染症に関する情報

新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐには、市民の皆さんの予防意識と行動が非常に重要です。「新しい生活様式」を心がけ、一人一人が感染拡大防止に努めましょう。

また、状況は刻々と変化しています。**最新情報は、市ホームページを確認ください。**

熊本市 コロナ

検索



新しい生活様式の実践例

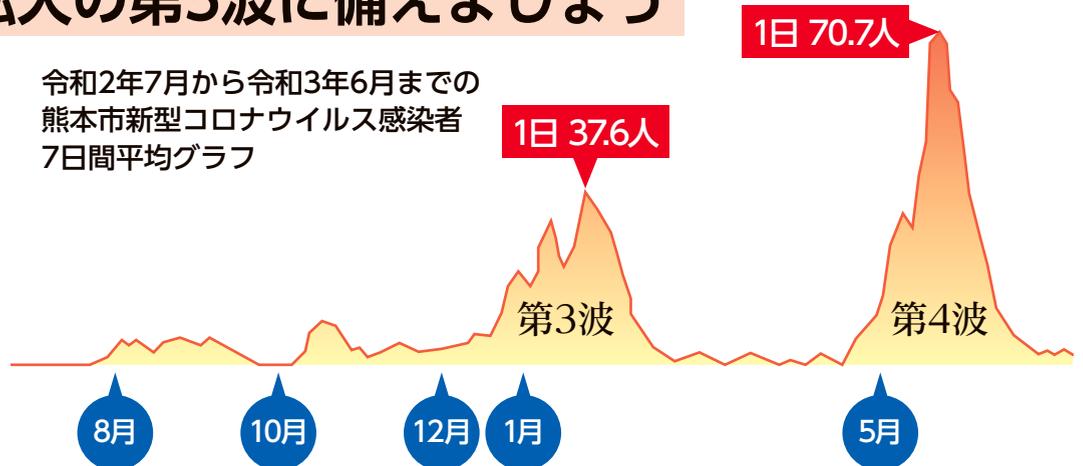


新型コロナウイルス感染症拡大の第5波に備えましょう

大都市や近隣都市で感染が拡大後、本市においても新型コロナウイルスの感染が拡大しており、これまでもゴールデンウィークやお盆休み、年末年始など人流や県境を越えた**移動の多い時期の後に感染が急拡大しています。**

また、今後は**変異株の影響により感染者の波が大きくなる**ことが懸念されています。

引き続き一人一人の感染予防の徹底をお願いします。



ワクチン接種の効果と副反応について

ワクチン接種により、新型コロナウイルス感染症の**発症を予防し、重篤者や死亡者の発生を減らす**ことが期待されています。一方で、ワクチンの接種後には**副反応を生じる**場合があります。接種によって得られる効果と副反応などのリスクを比較し、接種をするかどうか判断しましょう。

効果

ワクチン接種による免疫獲得には、1回目接種から**1か月以上**かかります。

今後も新型コロナウイルス感染症のまん延の可能性がありますので、ワクチン効果の時期を検討して予約手続きをお願いします。

※免疫獲得には個人差があります。

▼予約 ▼1回目接種 ▼2回目接種

数日～5週間

3～4週間

1～2週間

免疫獲得

発症予防効果はファイザー社製で約95%、モデルナ社製で約94%と報告されています。

副反応

接種後すぐに現れる可能性のある症状

- ・アナフィラキシーショック (血圧低下や意識レベルの低下を伴うアレルギー反応)
 - ・血管迷走神経反射 (緊張等による脳貧血状態を起因とした失神やめまい)
- アナフィラキシーが起こることは極めてまれですが、起きた場合には、接種会場や医療機関の医療スタッフが、すぐに治療や対処を行います。

接種後、数日以内に現れる可能性のある症状

発現割合	症状	
	ファイザー社製ワクチン	モデルナ社製ワクチン
50%以上	接種部位の痛み、疲労、頭痛	接種部位の痛み、疲労、頭痛、筋肉痛
10～50%	筋肉痛、悪寒、関節痛、下痢、発熱、接種部位の腫れ	悪寒、関節痛、吐き気、嘔吐、リンパ節症、発熱、接種部位の腫れ、発赤・紅斑
1～10%	吐き気、嘔吐	接種後7日以降の接種部位の痛みなど*

コミナティ添付文書、COVID-19 ワクチンモデルナ添付文書より

※接種部位の痛みや腫れ、紅斑

・ごくまれに軽症の心筋炎・心膜炎を発症した例が報告されています。

・症状が現れるかどうかは個人差があります。

症状の大部分は、接種後数日以内に改善していますが、長期に症状が続く場合は、医療機関に連絡してください。

●問い合わせ先

・ワクチン接種に関する問い合わせ

熊本市新型コロナワクチンコールセンター

☎096-300-5577

(毎日:午前8時半～午後7時)

・ワクチン(安全性・有効性・副反応など)に関する問い合わせ

熊本県新型コロナウイルスワクチン専門的相談窓口

☎096-285-5622

(毎日:午前8時半～午後5時半)

ワクチン接種後も引き続きマスクの着用や手洗い等の感染対策をお願いします。

海外渡航用 ワクチン接種証明書について

海外渡航等の事情により、予防接種済証とは別にワクチン接種を受けたことを証する書類が必要な方に、ワクチン接種証明書を発行します。

詳しくは、市ホームページへ。

【申請窓口】区役所区民課(中央区はパスポートセンター)

